

平成 28 年度 第 3 回 摂津市民図書館等協議会 要点録

日時:平成 28 年 11 月 29 日(火)

午前 10 時 00 分～午前 11 時 45 分

場所:摂津市民図書館 3 階 会議室

出席委員: 9 名

欠席委員: 1 名

事務局: 5 名

案件: 1. 平成 28 年度第 1、第 2 四半期モニタリング評価結果について

2. 平成 28 年度摂津市民図書館・摂津市烏飼図書センター利用者満足度調査結果報告

3. その他

1. モニタリング評価結果報告(平成 28 年度第 1 四半期および第 2 四半期)について

(事務局) モニタリング評価結果(平成 28 年度第 1 四半期および第 2 四半期)について説明。

(事務局) 平成 28 年度第 1 四半期のご質問

○「館外にある雨水タンクは使用されているのか。」という内容について
⇒資源の活用という観点から、図書館入口付近の樹木の散水に利用している。

○「平成 28 年 4 月から開館時間が 30 分早くなり、変わった事はあるのか。」という内容について
⇒当初は時間変更を知らないお客様がいたが、現在は以前と変わらない。

○「出張おはなし会」について

「出張おはなし会で実施している新規登録や貸出のサービスの広報をしてはどうか。

コミュニティプラザの職員に協力してもらって高齢者の新規登録にも繋げてみてはどうか。

子育て支援センターで「出張おはなし会」のお知らせをしてはどうか。」という内容について

⇒平成 28 年 5 月から始めた図書館サービスで、ハンディターミナル(図書バーコードを読み取る簡易な機械)で貸出手続きを行っており、限定的な運用である。

高齢者を含めた来館困難者の対応は今後の検討課題であり、委員の皆様からも意見をお聞きしたい。

子育て支援センターへ出張おはなし会のポスターとチラシを送付する。

○「6月21日（火）に実施した鳥飼図書センターの見学（鳥飼北小学校2年生）等が毎年開催している「小学生のお仕事体験」に繋がるように各小学校に働きかけをしてはどうか。」という内容について

⇒市内の各小学校へ案内をする。

○「平成27年度図書館年報を閲覧して視聴覚資料があることを知ったのだが、どこに配架しているのか。」という内容について

⇒視聴覚資料は映画会上映用で一般の貸出は行っていない。

○「おはなし会で使用しているペープサートやパネルシアター等の貸し出しは考えているのか。」という内容について

⇒考えていない。

○「モニタリング評価結果は市民も閲覧できるのか。」という内容について

⇒摂津市役所生涯学習課のホームページにて公開している。

○「9月9日（金）から10月16日（日）開催の特設コーナー「本が泣いています」の「泣く」という字がデフォルメ化していて「位」に見えるので、わかりやすい表現にして欲しい。」という内容について

⇒今後は表記には十分配慮する。

平成28年度第2四半期のご質問

○「全国の図書館の運営等において、何か特徴的な動きはあるのか。」という内容について

⇒男性スタッフによる読み聞かせ「読みメン」が注目されている。

厚生労働省が2010年から推進する「育メンプロジェクト」の一環で、昨年、大阪府教育委員会主催の「読みメン養成講座」が、大東市立図書館や阪南市立図書館で行われた。

摂津市からもスタッフ2名が講座に参加し、昨年度摂津市民図書館にて「おにいさんのおはなし会」を開催した。

平成28年11月30日開催の第64回大阪公共図書館大会で摂津市民図書館の事例報告を行う予定である。

○「毎週何曜日休みと決める事は出来ないか。」という内容について

⇒以前は毎週月曜日に設定していたが、開館日を増やす為に第2・第4・第5の月曜日は開館している。

今後は休館日が分かりやすい掲示や案内をする。

○「コミュニティプラザや公民館で図書館の年間行事等のチラシを置くことを検討してはどうか。」という内容について

⇒図書館日より「ことのは」の設置場所については再考する。

○「市民図書館と鳥飼図書館センターの蔵書点検を別々の日に出来ないか。」という内容について

⇒システム上では別々に作業を行う事が可能だが、両館のスタッフで集中して蔵書点検をする事で閉館日が4日で治まっている。

○「ブックスタートにてコミュニティプラザで図書の受け取りが出来る事や出張おはなし会で登録や貸出ができる事をチラシやポスター等で広報するのはどうか。（「キッズぽてと」が預かり持って行く事は可能）」という内容について

小冊子（おすすめの本）の記載内容は、今後工夫して対応する。

（委員） 小学生の「お仕事体験」や「見学」はどれくらい来るのか。

（事務局） 今年度市民図書館の見学を希望する学校は無かったが「お仕事体験」は8人受け入れた。

鳥飼図書館センターは、鳥飼北小学校2年生2クラスの見学があり、「お仕事体験」は2月の予定である。

昨年度の「お仕事体験」の実績は、市民図書館12人、鳥飼図書館センター12人で、「見学」は鳥飼図書館センターのみで鳥飼北小学校2年生3クラスを受け入れた。

（委員） 「お仕事体験」は家庭教育に繋がるので、子どもの為にどんどん実施して欲しい。

（委員） 職業体験の受け入れ先が少ないので日数を増やして欲しい。

（事務局） 市民図書館・鳥飼図書館センター両館は、1校3名で2日の日程で受け入れている。

（委員） 小学校は何故見学にあまり来ないのか。

（委員） 夏の平和学習で図書館を利用しているので、もっと広報していただければ見学やイベントに参加する可能性がある。

2. 平成28年度摂津市民図書館・摂津市鳥飼図書館センター利用者満足度調査結果報告

（事務局） 平成28年度摂津市民図書館・摂津市鳥飼図書館センター利用者満足度調査（以下「利用者満足度調査」と言う）の集計結果について説明。

（委員） 利用者満足度調査の期間や配布枚数はどうやって決めているのか。

(事務局) 来館者数の多い夏休みに利用者満足度調査を実施している。
配布枚数は来館者数に合わせて増やしている。

(委員) 図書館利用を増やすにはどの年代層にターゲットを合せるのか、利用者満足度調査は年代別に回答しやすい項目になっているのかなど、分析が必要ではないか。

(事務局) 10代の回答が減っているのは、昨年度頃から学校図書館の蔵書が充実傾向にあり、市民図書館の利用が減少した可能性がある。

現在は他市と比較しても高齢者の利用が多くて、ヤングアダルト（中高生）世代の利用が少ない。

読書ラウンジを設置してからは、中高生の利用が少しずつ増えてきている印象がある。

中高生が楽しめるイベントとして「ビブリオバトル」などを開催して読書離れや図書館離れに歯止めをかけられるよう読書推進を行っていきたい。

(委員) クロス集計をしてはどうか。
時代の要請が読めると思うので、調査の参考にしていただきたい。

(事務局) 参考にする。

(委員) 「指定管理者制度が導入されてからサービスは向上しましたか」の項目で「悪くなった」と回答した人がいるが、どこが悪くなったと言っているのか。

(事務局) 鳥飼図書センター自由記述の「スタッフ（職員）について」の中に、「よそよそしさが感じられた」という意見がある。

(委員) 千里丘地域居住の70歳以上のお客様は、市民図書館に来館するのが大変なので、コミュニティプラザにOPACを置いて欲しい。

(事務局) 今すぐには難しい。
ニーズにはお応えしたいと考えている。

3.その他

(事務局) 平成28年11月19日（土）に開催した「ビブリオバトル」について報告。

(委員) 観覧者として参加したが、とても楽しかった。
バトラー6人の本の紹介が上手だったので紹介された本がすぐ読みたくなった。
特にチャンプ本の紹介は素晴らしかった。

(委員) 千里丘公民館の図書コーナーの蔵書には、偏りがある。

(事務局) 児童書メインで親子や子どもが集える場所というコンセプトで図書コーナーを設置した。

今後はニーズを考慮して蔵書構成のバランスを整えたい。

(委員) 平成28年12月1日(木)にオープンする別府コミュニティセンターでは予約した本の受け取りは出来るのか。

出来ないのあれば、今後予約本を受け取れるようにしてほしい。

(事務局) 現在は出来ない。

今後検討する。